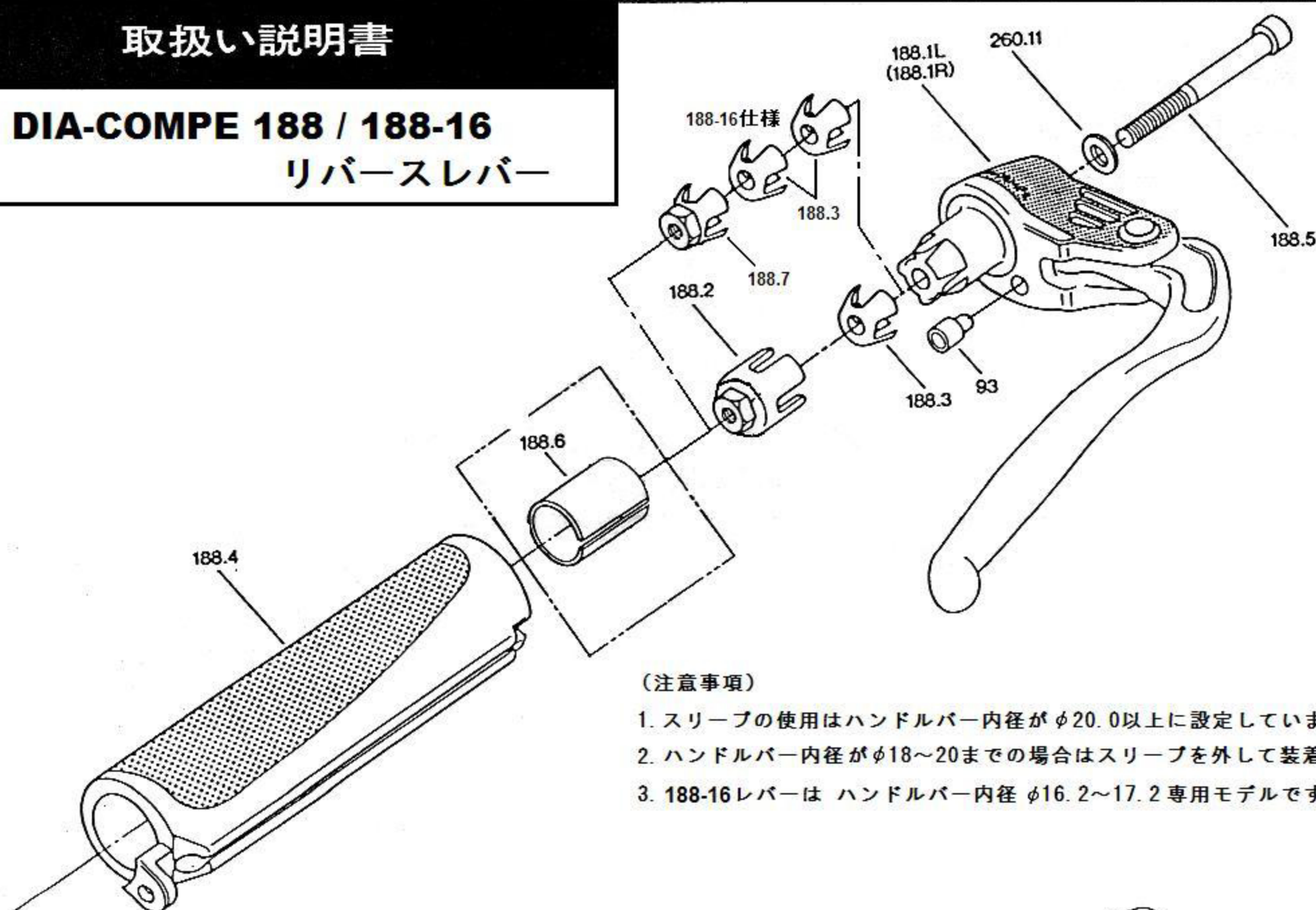


取扱い説明書

DIA-COMPE 188 / 188-16

リバーズレバー

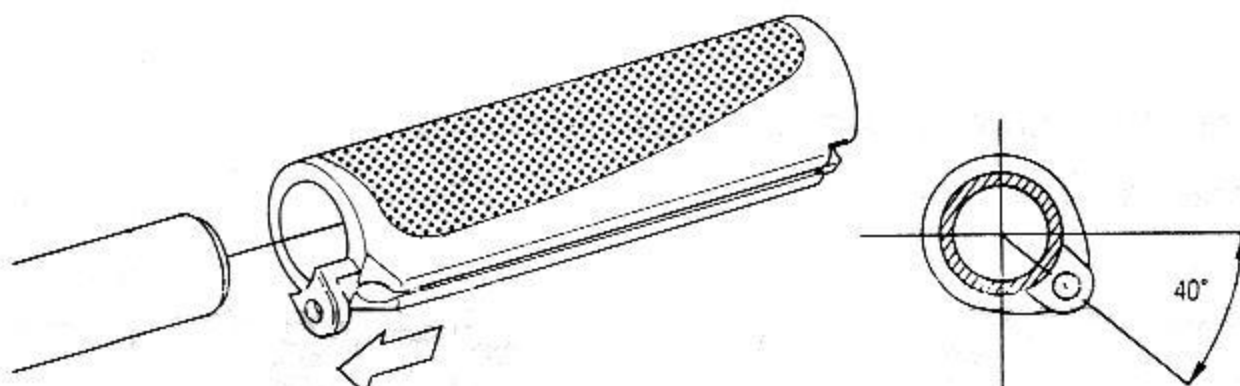


(注意事項)

1. スリーブの使用はハンドルバー内径がφ20.0以上に設定しています。
2. ハンドルバー内径がφ18~20までの場合はスリーブを外して装着して下さい。
3. 188-16レバーは ハンドルバー内径 φ16.2~17.2 専用モデルです。

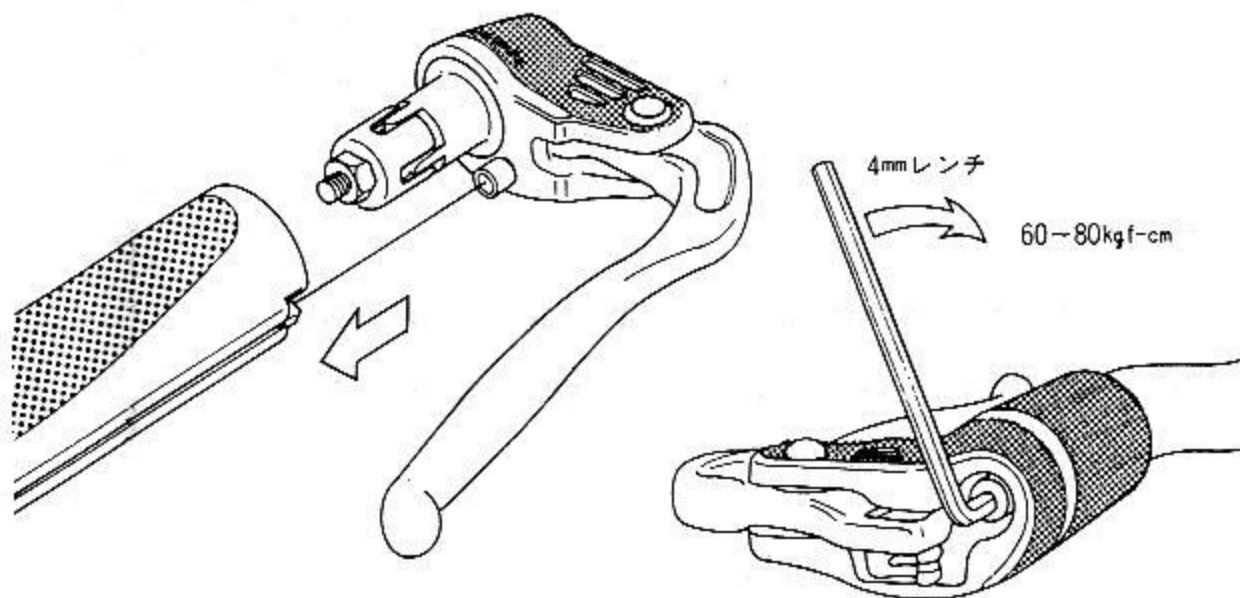
(1) グリップ挿入

- ・グリップは左右兼用ですので、図示方向に挿入下さい。
 - ・グリップはハンドルバー平行時、図示の方向にワイヤーガイドが来る様に、挿入位置を確認願います。
- ※此の場合、左右グリップのワイヤーガイドが、同一方向になる様に設定願います。



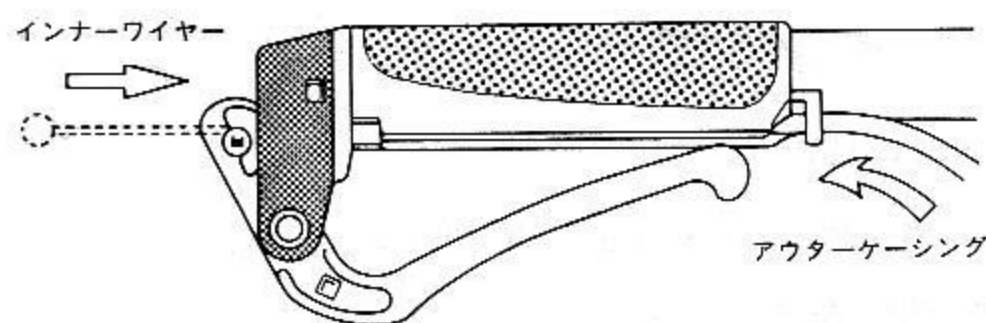
(2) レバー本体取付

- ・レバー本体は右用(R刻印)、左用(L刻印)があります。
 - 取付の際は、DIA-COMPEマークが、表側(上面)となります。
- ① 先ずブラケットの OUTER 受け穴に、#93キャップを挿入下さい。
 - ② ブラケットをハンドルグリップのワイヤーガイドに、#93キャップが嵌合する様に、挿入下さい。
- ブラケット本体(右及び左側)を仮止めし、ブレーキレバーの左右平行度を確認下さい。その際、ハンドルバーに対し左右のレバーが、同一線上に有れば取付の本締をして下さい。(締付規定トルク 60~80kgf-cm)
- 左右レバーが不均衡ならば、左右どちらかのレバー位置と同一線上に来る様に、片方のレバー位置を調整下さい。
- ※此の場合、ハンドルグリップ毎レバー本体を、回転させ調整下さい。



(3) アウターケーシング及びインナーワイヤーの取付 (太鼓型インナー使用)

- アウターケーシングからインナーワイヤーを取りはずします。
- ① アウターケーシングを図示方向より、ハンドルグリップのワイヤーガイド部に挿入下さい。アウター受けキャップ#93に嵌合しているか、確認願います。
 - ② インナーワイヤーを図示方向より挿入下さい。
- ※此の場合、太鼓型インナーニップルの方向に注意願います。
- 図示の位置にインナーニップルが、嵌合しているか確認願います。
- アウターケーシング及びインナーワイヤーの取付に於いては、左右レバー共同じ方向で実施下さい。
- ③ インナーワイヤーをキャリパーブレーキ本体に固定して下さい。
- リムとブレーキシューの間隔は、左右各2mmが標準設定です。
- (インナーワイヤーの締付規定トルク 50~70kgf-cm)



DIA-COMPE

No.62, 35th RD, Taichung Industrial Park.
Taichung, Taiwan R.O.C
E-mail: diatech@ms15.hinet.net
TEL: 886-4-2359-1117 FAX: 886-4-2359-3188